

# 取得したアンケート結果を基にした 2026 年度に向けた対応方針

## 方針 1. わかばカップ廃止後の代替案として「(仮) 店舗対抗 BC 戦」を検討する

### 【決議内容】

わかばカップの代替事業として、(仮) 店舗対抗 BC 戦について、2026 年度実施に向けた検討を開始する。  
本理事会では実施可否を即断せず、

- 事業目的
- 対象層
- 加盟店・選手双方の負担
- 協会としての意義

を整理した上で、段階的に議論を進める。

### 【背景】

アンケートでは、「上級者から初級者まで楽しめる企画」「参加動機が継続する仕組み」への期待が示されている。

## 方針 2. 新規事業の追加より、既存活動の「見せ方・伝え方」を優先する

### 【決議内容】

2026 年度は新規事業の拡大を主目的とせず、既存事業および再編後の事業について、目的・成果・継続理由を整理し、対外的な説明性を高める。

### 【背景】

アンケート全体を通じて、活動内容よりも「伝わり方」に課題が見られた。

## 方針 3. 情報公開は「実施している」から「届いている」への転換を図る

### 【決議内容】

理事会後の議案・資料・議事録の HP 掲載は継続する。

あわせて、「掲載内容の要点整理」「周知方法の工夫」など、情報が確実に認知される仕組みを検討する。

### 【背景】

情報公開は行っているが、それを前提とした評価かどうか判別できない意見が見られた。

## 方針 4. 加盟店サポートは「特典」ではなく「関係性の可視化」を軸とする

### 【決議内容】

加盟店サポートについては、金銭的・差別的特典の拡充ではなく、加盟店であることの意義や協会との関係性が見える形で示す方向性を検討する。

### 【背景】

「加盟メリットが分かりにくい」という意見がある一方、特典強化を求める声は見られなかった。

## 2026年度の運営方針

2026 年度は「拡大」ではなく整理・再設計・説明性向上を重視する年と位置づけることへの是非を理事会で議論したい。

## 取得したアンケートの意見と課題

- 本資料は「やりたい／やりたくない」ではなく「やるか／やらないか」を決めるための整理。
- すべてを実施する前提ではなく、優先順位と非実施の合意を取ることにも目的とする。

### 対応可否 判断用整理資料

#### 目的

- アンケートで挙げた意見・課題について 2026 年度に「実施するか／しないか／ペンディングか」を理事会として整理・合意する。

### ◆検討項目①

#### ポイントランキング制度の再検討（復活要望）

##### 【アンケートでの意見】

- 昔実施していたハウストーナメント結果のポイントランキングは良かった。
- 継続参加の動機づけになる。一方で、集計や情報管理の手間が課題。

##### 【課題整理】

- 対象大会・対象者をどうするか
- 集計・管理の負担が誰にかかるか
- 公平性・継続性を保てるか

##### 【判断軸】

- 協会として「競技成績の蓄積」を担う意義があるか
- 運営負担を現実的に抑えられるか
- 全加盟店に公平な制度と言えるか

##### 【理事会判断】

- 2026 年度から実施する
- 条件付きで検討を継続する
- 今回は実施しない

### ◆検討項目②

#### （仮）店舗対抗 BC 戦の検討

##### 【アンケートでの背景的意見】

- 上級者から初級者まで楽しめる企画があれば良い  
⇒これを店舗対抗 BC 戦としてあてはめるかの是非。
- 個人戦よりも参加しやすい形への期待

##### 【課題整理】

- 店舗負担（人集め・調整）
- 競技レベル差への配慮
- 協会主催としての位置づけ

##### 【判断軸】

- わかばカップ廃止後の代替として妥当か
- 加盟店参加型事業として意義があるか
- 継続可能な規模・形式か

### 【理事会判断】

- 2026年度にまずは1回の実施を前提に具体設計へ進み、需要があれば継続【前回の理事会で承認済】

### ◆検討項目③

#### 加盟店であることを示すツール（ステッカー等）の整備

##### 【アンケートでの意見】

- 店内に貼れる、一定サイズの加盟店ステッカーが欲しい

##### 【課題整理】

- デザイン・制作コスト
- 掲示の任意性
- 「加盟＝何を意味するか」の整理

##### 【判断軸】

- 加盟店の可視化が協会の価値向上につながるか
- 特典ではなく関係性表示として妥当か
- 費用対効果は許容範囲か

##### 【理事会判断】

- 作成・配布を行う
- 必要性は認めるが今回は見送る
- 実施しない

### ◆検討項目④

#### 意見交換の場（定例・不定期）の設置

##### 【アンケート結果】

- 参加したい：70%
- 形式希望は分散（LINE／Zoom／メール／対面）

##### 【課題整理】

- 開催頻度・形式
- 平日開催の参加難易度
- 既存連絡手段との関係

##### 【判断軸】

- 新たに設ける必要性があるか
- 既存手段の補完として位置づけられるか
- 継続運用できるか

##### 【理事会判断】

- 補完的な形で設ける
- 必要に応じて検討する
- 新たには設けない

### ◆検討項目⑤

#### 事業・活動の説明整理（見える化）

##### 【アンケートからの共通課題】

- 活動内容より「何をやっているか分かりにくい」という傾向

**【課題整理】**

- 事業の目的・対象・成果が整理されていない
- 情報は出しているが届いていない可能性

**【判断軸】**

- 協会として最低限整理すべき事項か
- 他の施策より優先度は高いか

**【理事会判断】**

- 2026年度の重点課題とする
- 余力があれば対応する
- 今回は対応しない

— 以上 —